

新型コロナワクチン接種アンケート結果報告

小倉薬剤師会 薬局委員会

小倉薬剤師会 新型コロナワクチン接種アンケート

【目的】 新型コロナワクチン接種に関する接種動向、接種後副反応の有無およびその対応を調査・集計・分析することにより、今後接種予定者に対する薬局窓口等での助言・指導に活用する。

【期間】 令和3年7月5日～8月6日

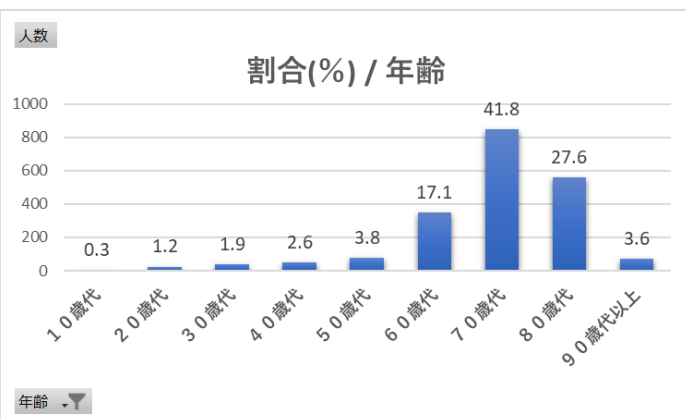
電子媒体により薬局から小倉薬剤師会へ提出。

【調査項目】 ワクチン接種の有無とその理由、副反応の有無とその症状、副反応の際の対応、年齢、性別

【調査結果】 年齢と分布割合

・調査件数 2,030件

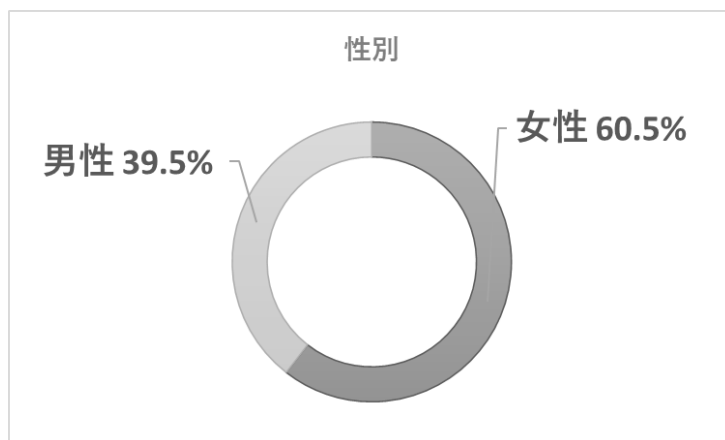
年齢	人数
10歳代	7
20歳代	25
30歳代	39
40歳代	52
50歳代	77
60歳代	347
70歳代	849
80歳代	560
90歳代以上	73



※不明1名除く

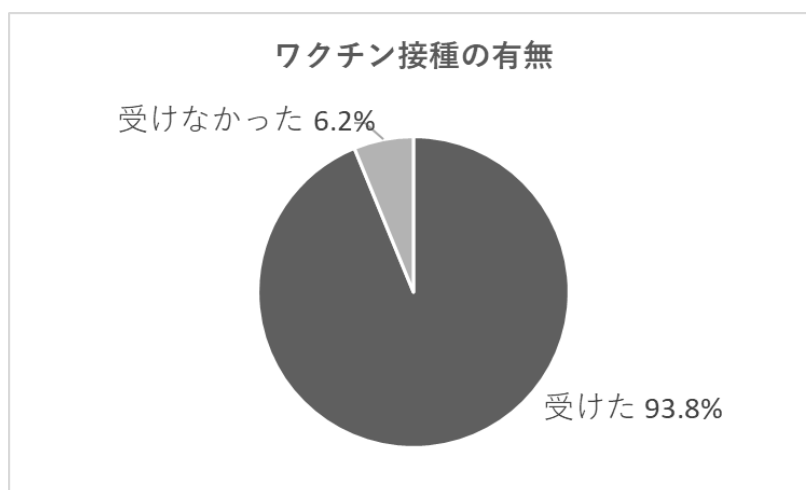
【調査結果】男女比

性別	人数
女性	1218
男性	795
総計	2013



※不明 17 名除く

【調査結果】ワクチン接種の有無



【サブ解析】ワクチン接種を受けなかった人の年代内割合

年齢	総数 (人)	受けなかった (人)	割合 (%)
10歳代	7	5	71.4%
20歳代	25	4	16.0%
30歳代	39	13	33.3%
40歳代	52	10	19.2%
50歳代	77	16	20.8%
60歳代	347	15	4.3%
70歳代	849	30	3.5%
80歳代	560	22	3.9%
90歳代以上	73	7	9.6%

【調査結果】 ワクチン接種をしない理由

・ ワクチン接種に対する不安

117件のうち、67件（57.3%）

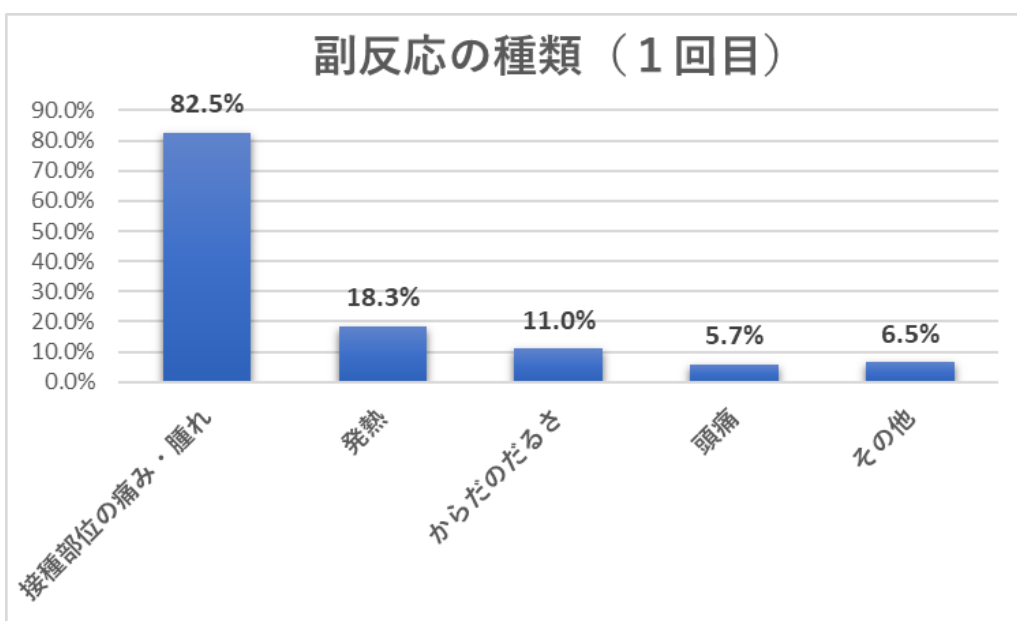
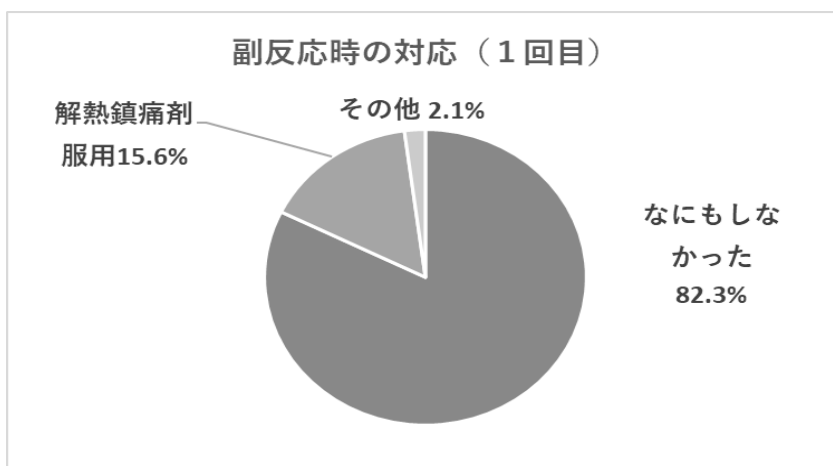
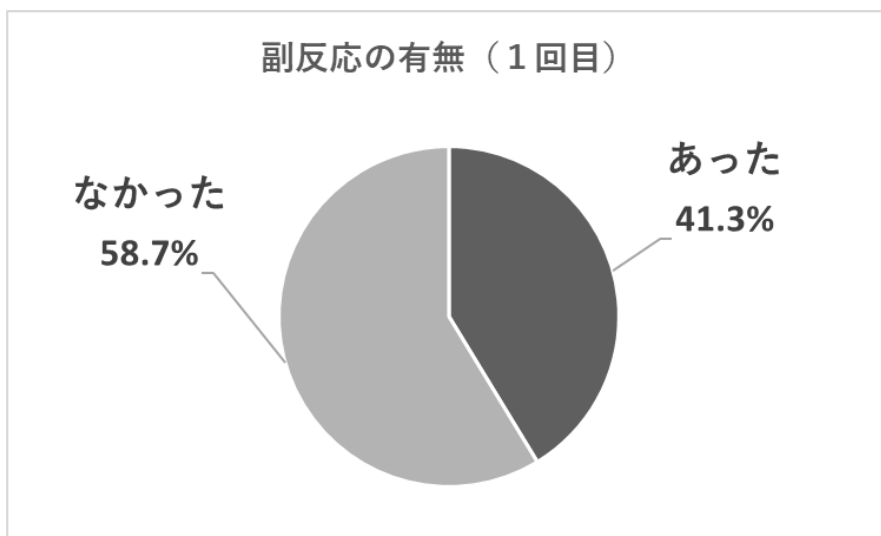
その他の理由（抜粋）

- ・ 予約手続きがわかりにくく、できなかったため（90歳以上）
- ・ 高齢のため（90歳以上）
- ・ 以前歯科で麻酔を打った際、アナフィラキシーを起こしたため（80歳代）
- ・ インフルエンザワクチンを接種後、脳に後遺症がでた。その後イーケプラを服用中（80歳代）
- ・ 妻が接種できない状態にある。妻に悪くて自分だけ受けるわけにはいかなかった。（70歳代）
- ・ コロナ陽性になるとは思わない（70歳代）
- ・ 情報が少なく判断する時間が少なかったから（40歳代）
- ・ 業務の都合上平日に抜けることが出来ない、副反応が出た場合休暇が取りづらい環境の為（30歳代）
- ・ ネットでワクチンを接種すると不妊になるとみたので打ちたくない（10歳代）

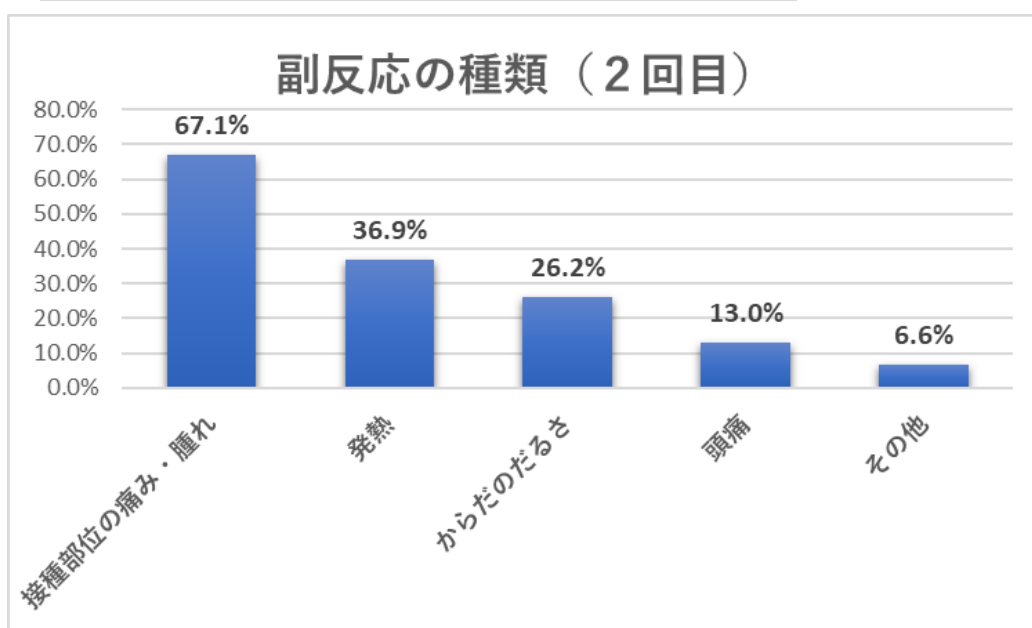
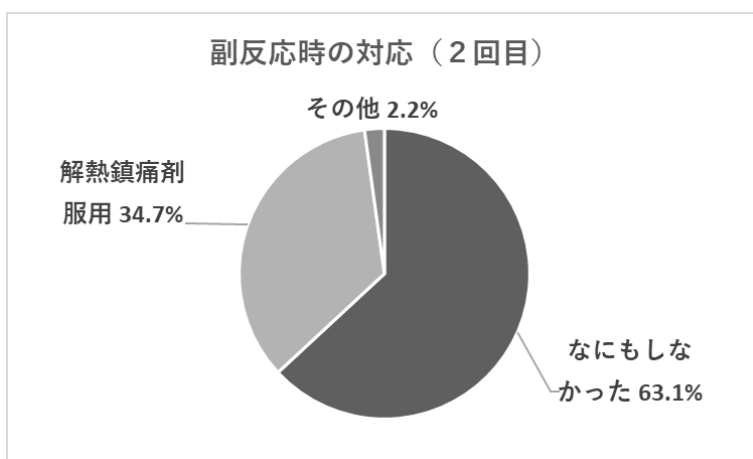
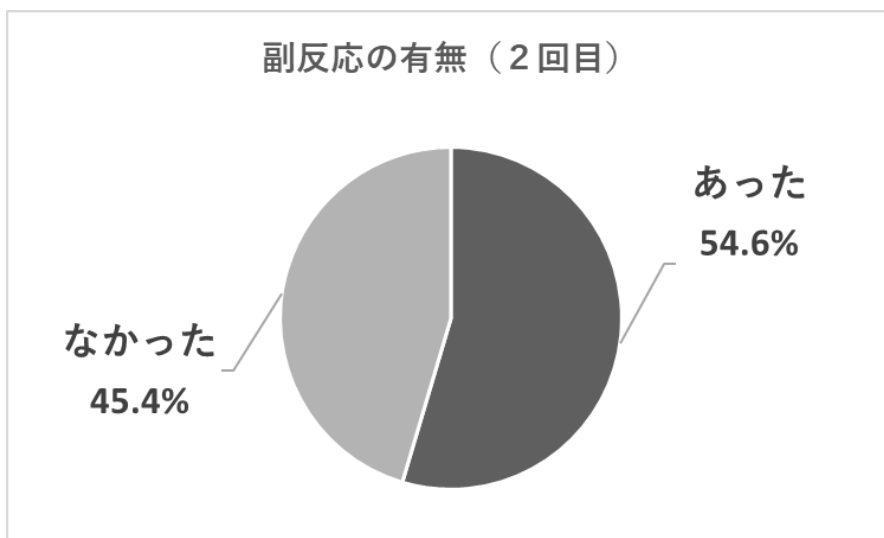
今回のアンケートの実施時期、薬局での聞き取り調査という条件下を考慮すると、基礎疾患があり定期的な受診をしている高齢者が回答者の中心となっていると考えられる。よって、ワクチン接種については受けた人の割合が実際の状況より高くなっていると推察される。

そのなかで、接種をしなかった、まだしていない事例（117件）のうち、67件（57.3%）がワクチン接種に対する不安を理由に挙げている。漠然としたものから、若年層では仕事の事情で接種する時間が作れない、ネットでの情報を見て打ちたくないという事例などもあり、薬局窓口での説明のみならず、広範囲での適切な情報提供が必要となってくると考えられる。

【調査結果】副反応の有無（1回目）



【調査結果】 副反応の有無（2回目）



【調査結果】副反応の種類（その他・抜粋）

- ・眠気
- ・嘔吐・嘔気
- ・血圧が上がった（1 か月経つがまだ高い）
- ・息苦しさ
- ・おなかの調子が悪かった
- ・じんましん
- ・下痢
- ・風邪のような症状
- ・意識障害（当日運転中、一瞬意識を失って、気が付いたら車が横を向いていた）
- ・食欲不振
- ・帯状疱疹発症

【調査結果】副反応時の対応（その他・抜粋）

- ・接種部位を冷やした
- ・水分補給を多くした
- ・レスタミンコーワクリーム処方、セレスタミン処方等投薬処置
- ・注射、点滴を受けた
- ・独居、居宅療養サービスを受けているため訪問看護とヘルパーで対応

接種後の副反応については既に多方面より報告が上がっているが、今回の調査についてもそれらと大きく逸脱するような結果とはなっていない。

1 回目の接種後の副反応については接種部位の腫脹や疼痛が中心となっている。

2 回目接種後の副反応についてはそれらに加えて、発熱、倦怠感、頭痛の副反応が軒並み 2 倍以上となっており、その他の副反応についても副反応症状の種類が 1 回目接種後より多くなっていた。

（参考）厚生労働省

- ・新型コロナワクチンの副反応について

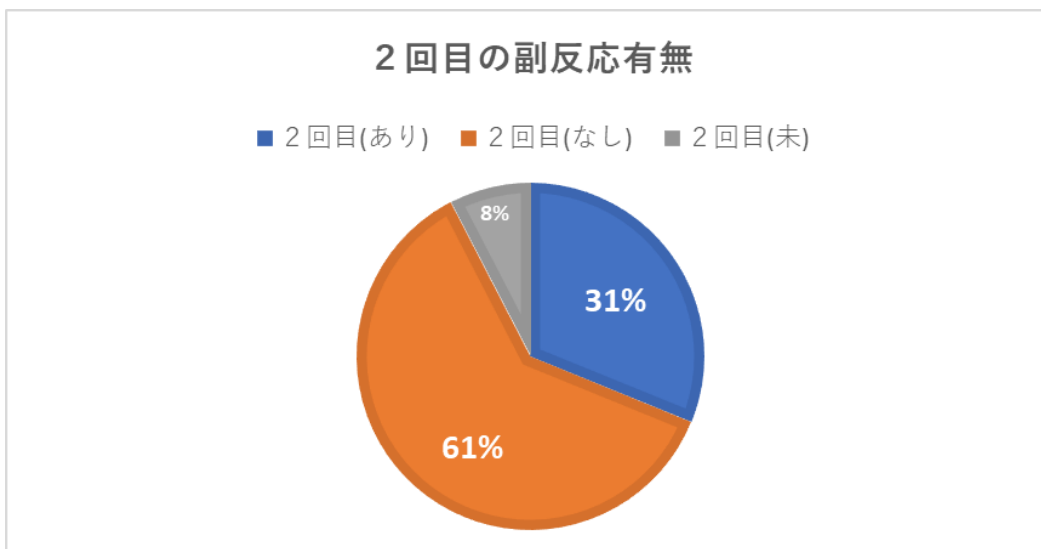
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_hukuhannou.html

- ・新型コロナワクチンの副反応疑い報告について

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_hukuhannou-utagai-houkoku.html

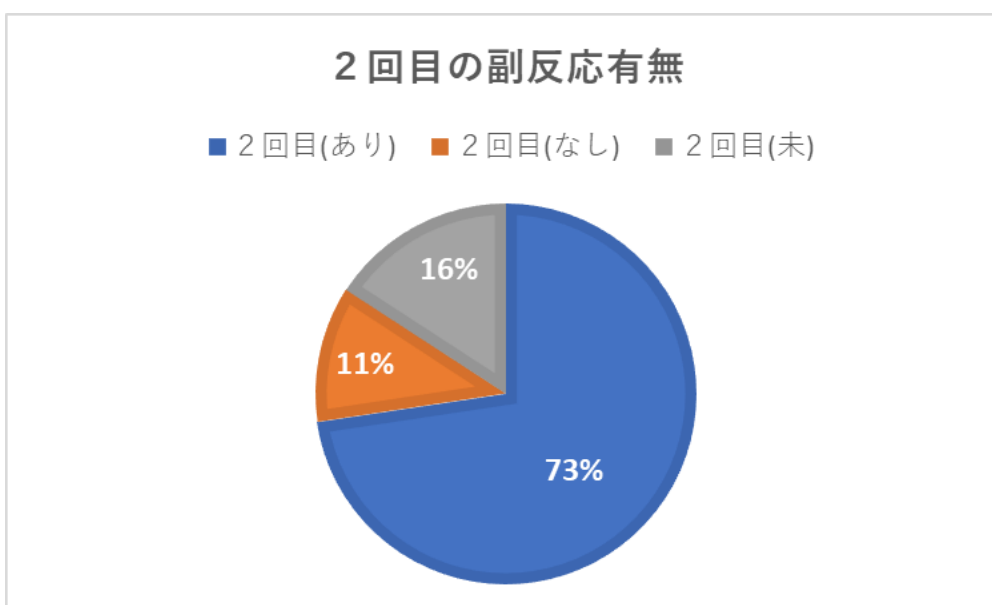
【サブ解析】副反応1回目なしの場合の2回目の副反応の有無

2回目(あり)	2回目(なし)	2回目(未)	総数
345	678	84	1108
31.1%	61.2%	7.6%	



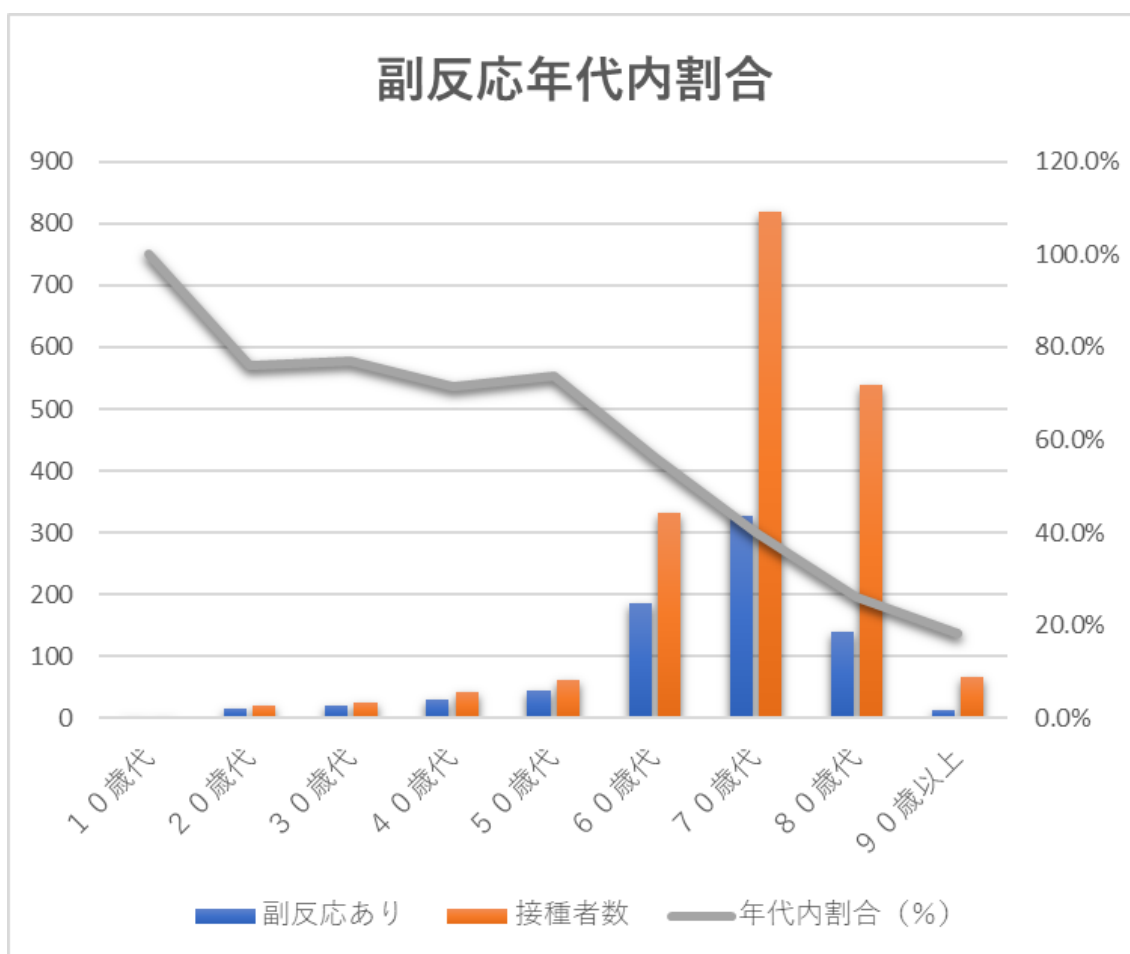
【サブ解析】副反応1回目ありの場合の2回目の副反応の有無

2回目(あり)	2回目(なし)	2回目(未)	総数
565	90	123	778
72.6%	11.6%	15.8%	



【サブ解析】副反応年代内発生割合

年齢	副反応あり	接種者数	年代内割合 (%)
10歳代	1	1	100.0%
20歳代	16	21	76.2%
30歳代	20	26	76.9%
40歳代	30	42	71.4%
50歳代	45	61	73.8%
60歳代	187	332	56.3%
70歳代	327	819	39.9%
80歳代	140	538	26.0%
90歳以上	12	66	18.2%
総人数	778	1906	



副反応について詳細な検討を行った結果、若年層に関しては件数が少ないため検討の余地がまだあるが、高齢者に関しては各所からの既報と同様に、年齢が上がると副反応の発生頻度が低くなる傾向が今回のアンケート調査の結果からも示唆される。

副反応の発生頻度の男女差については、今回のアンケートでは女性60.5%、男性39.5%という構成比に対して、副反応の発生率は女性66%、男性33%と若干女性の発生頻度のほうが高い傾向がみられた。

(参考) 厚生労働省

・新型コロナワクチンの接種後の健康状況調査

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_kenkoujoukyoutyousa.html

～まとめ～

- ・ 今回のアンケート調査は高齢者が中心であり接種率は高かった。
- ・ 接種をしていない理由は接種に対する不安からくるものが大きい。
- ・ 副反応については1回目よりも2回目のほうが多くなり、発熱等の発生頻度もあがる。
- ・ 副反応については、年齢が上がると共に発生頻度が下がる傾向、女性のほうがやや高めの傾向が今回のアンケートでも示唆された。

以上、ご協力ありがとうございました。

今回のアンケートが、患者さんや来局者とのコミュニケーションや日々の業務の一助になれば幸いです。